

WHITE PAPER
ON THE ENVIRONMENT
IN SUITA 2020

吹田市環境白書 2020

はじめに

昨年12月、国連気候変動枠組条約第25回締約国会議（COP25）が開催され、「市場メカニズム（排出権取引）のルールに関する交渉」や「各国の温室効果ガス削減目標の強化要請」等が行われました。我が国においては、本年3月に温室効果ガスの削減目標（NDC）を国連気候変動枠組条約事務局に再提出しました。現在の削減目標を確実に達成するとともに、更なる削減努力を追及することを目指したものであり、これに基づき地球温暖化対策計画の見直しに着手するとしています。

また、昨年5月に策定された「プラスチック資源循環戦略」に基づき、昨年12月に容器包装リサイクル法の関係省令が改正されました。本年7月から施行され、使い捨てプラスチックの削減を目的としたレジ袋有料化義務化（無料配布禁止等）を実施しています。

さらに、多様な主体が連携し、国民運動として食品ロスの削減を推進することを目的とした「食品ロスの削減の推進に関する法律」が昨年10月に施行され、「食品ロスの削減の推進に関する基本的な方針」が本年3月閣議決定されました。

本市においては、暑夏や寒冬となった気候の状況等によりエネルギー消費量の削減があまり進んでおらず、またごみの排出量についても、転入超過による人口増加が続いていること等から削減があまり進んでいない状況にあります。今後、エネルギー消費量やごみ排出量の削減のため、ライフスタイルや事業活動の転換に向けたさらなる取組が必要です。

これらの状況を踏まえ、本年2月に吹田市第3次環境基本計画を策定し、総合的かつ分野横断的な視点で重点的に取り組む3つの「重点戦略」を掲げ、環境課題の解決に向けた5つの「分野別目標」を設定するなど、取り組むべき内容を整理しました。

本書は、本市が実施している環境施策の進捗状況と環境の状況についての報告書です。本書をとりまとめることで、環境基本計画に掲げた目標の到達度合いを確認し、施策の見直しや充実を図ります。あわせて、身近な環境に関心を持ち、自らのライフスタイルを環境の視点から見直すきっかけとなれば幸いです。

—環境白書の編集について—

この環境白書は、吹田市環境基本条例に基づいて毎年発行しているものです。

令和2年版（2020年版）は、データや集計については、令和元年度（2019年度）における実績をとりまとめました。それ以外の記述は、令和2年（2020年）10月初旬時点での状況です。

本書は、現在課題となっていることにスポットをあて、まとめています。詳細なデータは資料編にまとめ、吹田市ホームページに掲載しています。本書とあわせてご活用ください。

目次

第1章 吹田市の環境政策	1
第2章 目標達成への施策の展開	
第1節 エネルギー	3
限りあるエネルギーを大切に使う低炭素社会への転換	
第2節 資源循環	11
資源を大切にする社会システムの形成	
第3節 生活環境	15
健康で快適なくらしを支える環境の保全	
第4節 みどり	25
みどりを保全・創出・活用し、市民に親しまれるまちの形成	
第5節 都市環境	29
快適な都市環境の創造	
第3章 重点プロジェクト	35
第4章 環境基本計画に基づく進行管理	37
資料編 環境まちづくりデータ	39
(資料編の内容は吹田市ホームページに掲載しています。)	
1 環境基本計画	
2 環境関連条例	
3 環境基本計画の進行管理	
4 環境関連資料	
5 吹田市まちづくり用語集	
6 環境年表	
7 環境記念日	